



2019年3月期 第1四半期決算概要

2018年7月30日
メタウォーター株式会社

このたびの平成30年7月豪雨で被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。

被災された地域の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

当社グループは、被災された皆様の救済と被災地の復旧・復興に役立てていただくため、1,000万円の支援を行うことを決定しました。

なお、本災害による業績への影響はありません。

<セグメント情報>

□プラントエンジニアリング事業(略語:PE事業)

当セグメントでは、浄水場内の浄水プロセス、下水処理場内の下水処理プロセス、汚泥処理プロセス、燃料化プロセスに使用する機械設備の設計・建設と、それらを運転、監視、制御するための電気設備の設計・建設を核とした各種エンジニアリングを主たる業務としています。

□サービスソリューション事業(略語:SS事業)

当セグメントでは、浄水場、下水処理場、ごみ処理施設・リサイクル施設向けの機械設備や電気設備の補修工事、運転、維持管理(保守・点検)、運営などの各種サービスを主たる業務としています。

<略語>

| | |
|-----|---|
| EPC | Engineering, Procurement and Construction: 設計・建設 |
| O&M | Operation and Maintenance: 運転・維持管理 |
| PPP | Public-Private Partnership(公民連携): 公共サービスの提供に民間が参画する手法 |
| PFI | Private Finance Initiative: 公共施設の設計・建設、運転・維持管理、運営、資金調達に民間を活用する公共事業の手法 |
| DBO | Design, Build and Operate: 公共施設などの設計・建設、運転・維持管理に民間を活用する公共事業の手法 |

I 2019年3月期第1四半期ハイライト
および2019年3月期業績予想

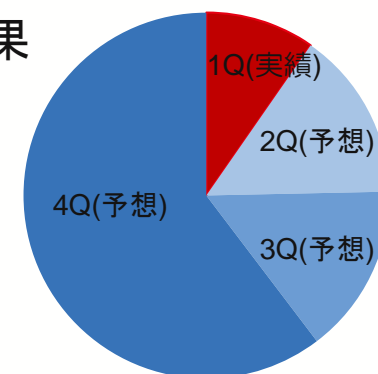
II 2019年3月期第1四半期決算概要

'19/3期1Q決算ハイライト(連結)

* 売上高・利益

国内EPC事業とO&M事業が好調に推移したことに加え、粗利率の改善やコスト削減効果により、当1Q実績は概ね予想通り**増収増益** ⇒ 通期業績予想は変更なし

'19/3期四半期別売上構成



* 受注高

PPPをはじめ大型案件が集中した前1Qに対し、当1Qは、案件構成の違いにより例年並みの水準にもどり、前期実績を下回った(予想通り)

将来の売上に繋がる受注残高も高水準で推移 (参考)'18/3期1Q末1,404億円 ⇒ '19/3期1Q末1,497億円

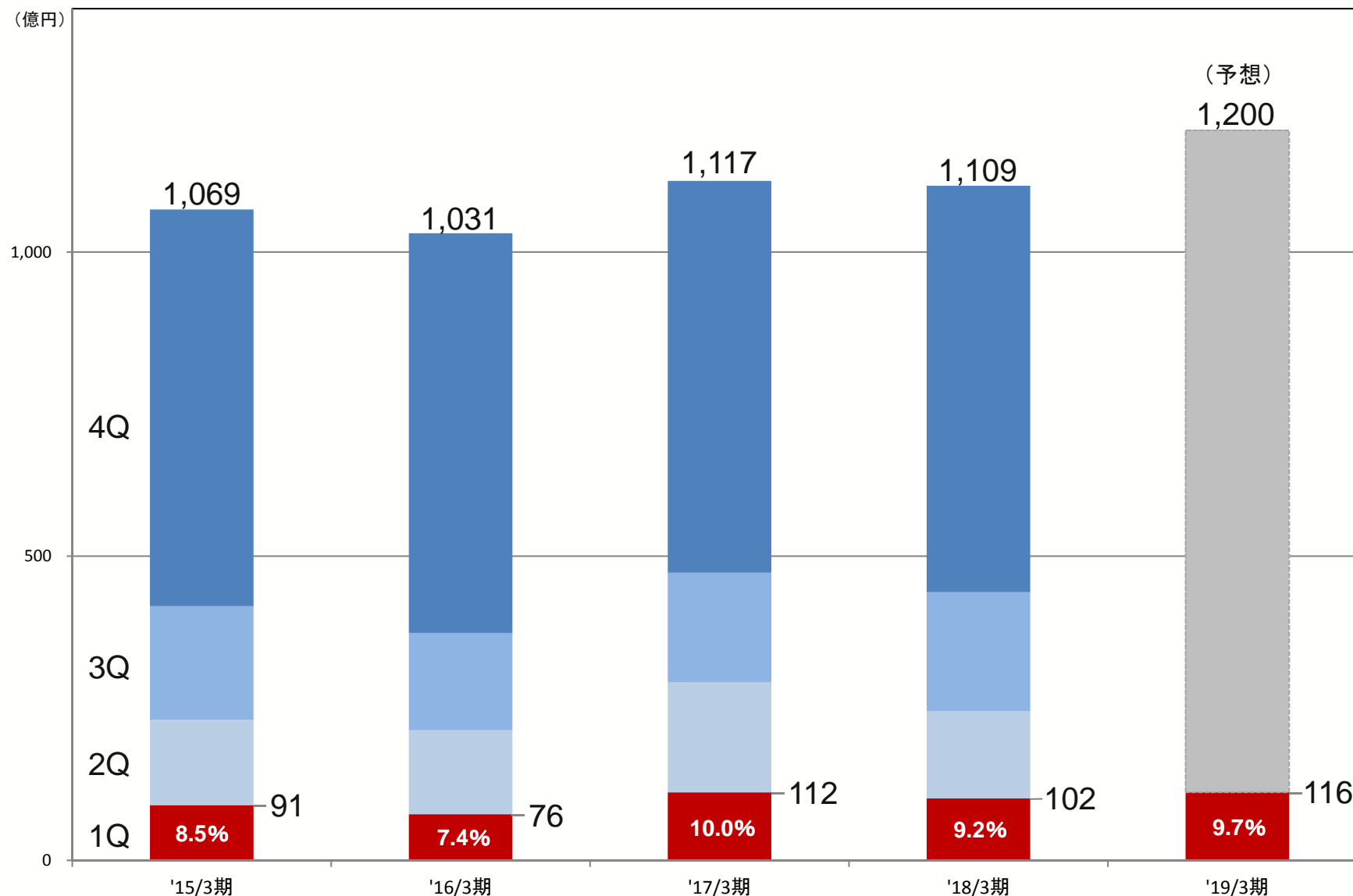
(億円)

| | 受注高 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益* | 年間配当(円) |
|----------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|---------------|
| '19/3期 1Q実績 | 254 前期比: ▲100 ▲28.2% | 116 前期比: +14 +13.5% | -23 前期比: +5 | -21 前期比: +7 | -15 前期比: +5 | - |
| '18/3期 1Q実績 | 354 | 102 | -28 | -28 | -20 | - |
| '19/3期 通期予想 | 1,200 前期比: ▲116 ▲8.8% | 1,200 前期比: +91 +8.2% | 70 前期比: +3 +3.8% | 69 前期比: +4 +6.7% | 47 前期比: +8 +19.6% | 62 前期比: +4 |

* 親会社株主に帰属する当期純利益

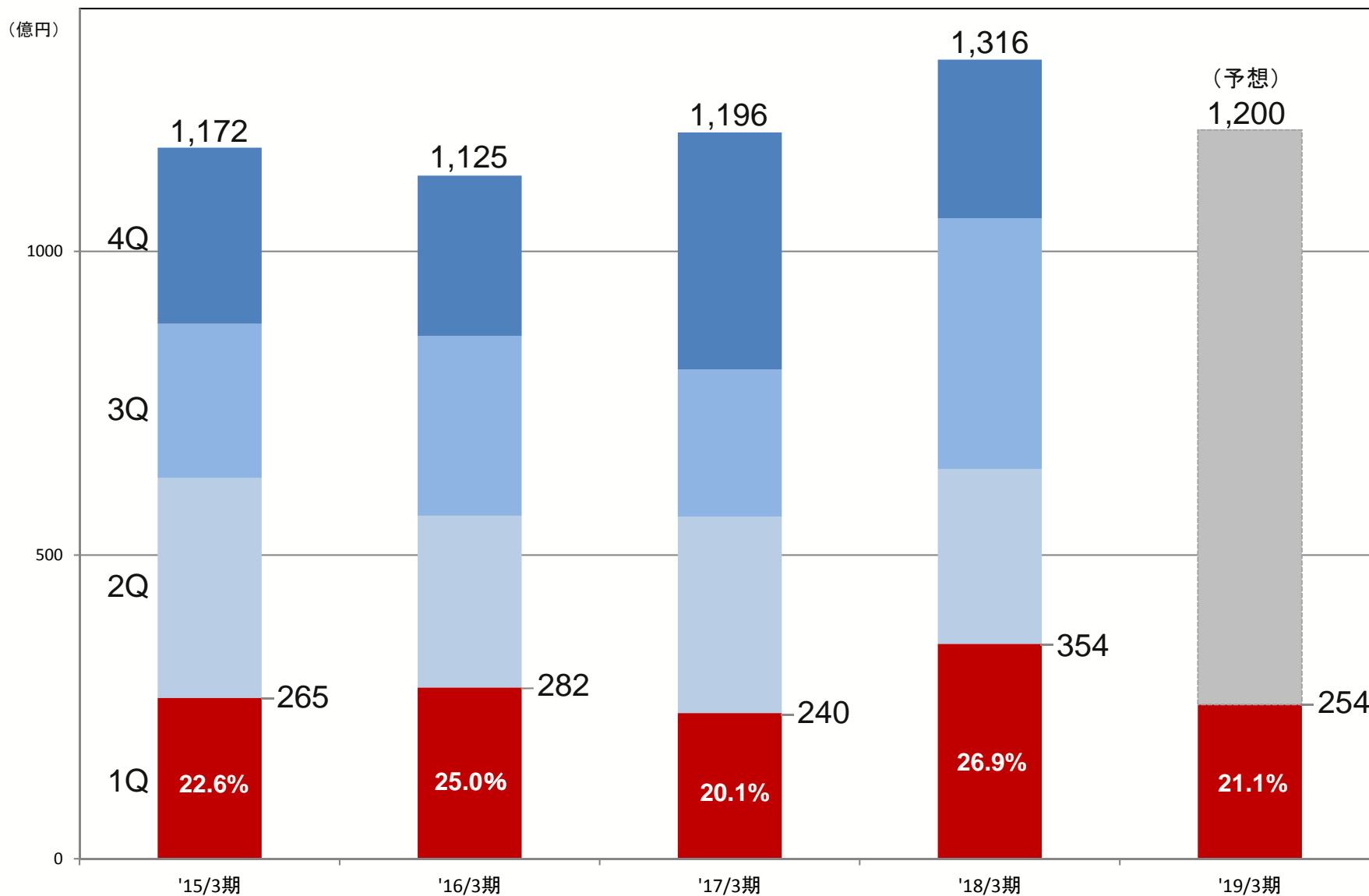
'19/3期1Q 売上高推移

当社グループの事業は、国内公共事業が大半で、売上・利益が4Qに著しく偏る傾向があり、例年1Qの売上高は年間の1割程度。当1Qの売上高も例年並みの水準



'19/3期1Q 受注高推移

例年1Qの受注高は年間の25%前後。前1Qは、PPPなど大型案件の受注により、構成比が高まったが、当1Qは例年並みの水準



技術・開発

- * 平成27年度 B-DASH*¹プロジェクト「都市域における局所的集中豪雨に対する雨水管理技術実証事業」がガイドライン化（5月）
- * 「クラウドを活用し維持管理を起点とした継続的なストックマネジメント実現システムの実用化に関する実証事業」が平成30年度 B-DASH*¹プロジェクトに採択（5月）
- * UV-LED紫外線処理装置においてJWRC*²基準適合認定を取得（6月）
- * 「無曝気循環式水処理装置」が一般社団法人日本産業機械工業会第44回優秀環境装置表彰「経済産業省産業技術環境局長賞」受賞（7月）

*¹: B-DASH (Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project) 国土交通省が実施する下水道革新的技術実証事業

*²: 公益財団法人水道技術研究センター

事業活動

- * 会津若松市滝沢浄水場の更新整備が完了し、維持管理業務を開始(4月)
- * コンセッション準備室を設置(7月)

働き方改革

- * 「ジョブ・リターン制度」の導入(6月)
- * 「週休3日制」トライアルを開始(7月)

その他

- * 当社ホームページのリニューアル
および10周年記念サイト開設(4月)

<https://www.metawater.co.jp/>



リニューアルサイト



10周年記念サイト

企業理念の見直し

設立10年を機に、当社グループを取り巻く環境や当社グループ自体の変化などをふまえ、企業理念の見直しを実施(6月)

続ける。続けるために。

続ける。誠実であることを。
日々、課題に向き合い、応える。

続ける。協力し合うことを。
尊重し合い、多様な知恵と技術で成し遂げる。

続ける。イノベーションすることを。
しなやかに発想し、挑戦する。

本当に大切なことが続くために。

I 2019年3月期第1四半期ハイライト
および2019年3月期業績予想

II 2019年3月期第1四半期決算概要

Ⅱ 2019年3月期第1四半期決算概要

- 1 連結損益計算書
- 2 セグメント情報
- 3 連結貸借対照表
- 4 連結キャッシュ・フローの状況

(億円)

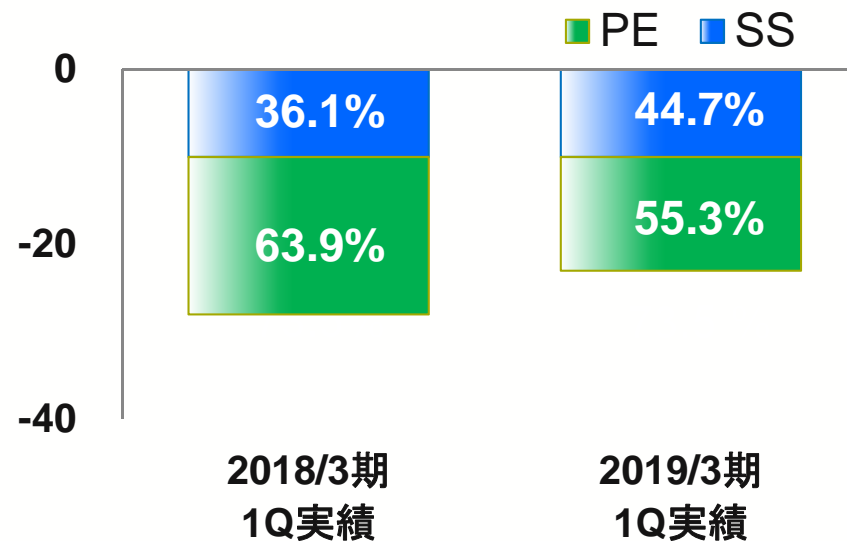
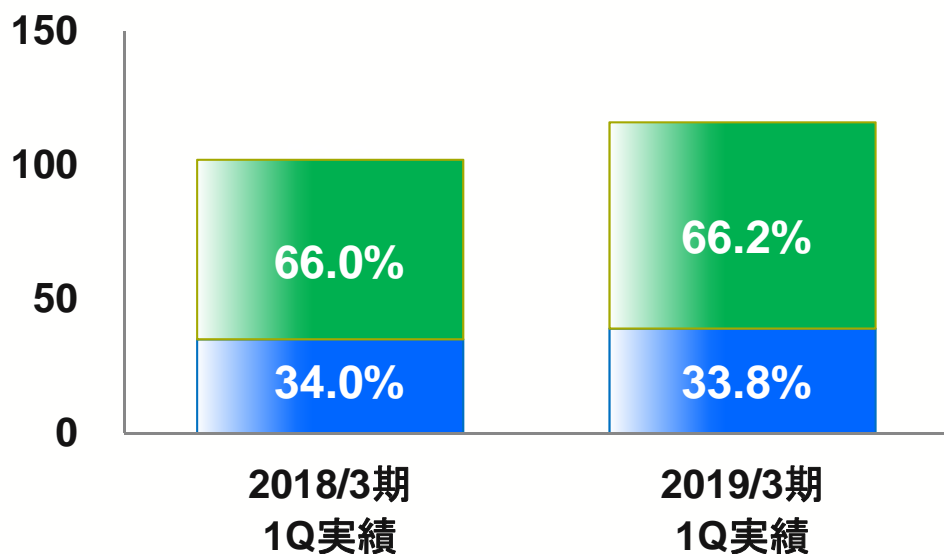
| | 2018/3期 1Q実績 | 2019/3期 1Q実績 | 増 減 |
|---------------------------|-----------------|-----------------|-------|
| 売 上 高 | 102 | 116 | +14 |
| 営 業 利 益 | -28 | -23 | +5 |
| (営 業 利 益 率) | -27.7% | -20.0% | +7.7% |
| 経 常 利 益 | -28 | -21 | +7 |
| 親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益 | -20 | -15 | +5 |

* 10百万円単位を四捨五入(以降の実績値も同様)

(億円)

| | 売上高 | | |
|----|-----------------|-----------------|-----|
| | 2018/3期 1Q実績 | 2019/3期 1Q実績 | 増 減 |
| PE | 67 | 77 | +9 |
| SS | 35 | 39 | +4 |
| 合計 | 102 | 116 | +14 |

| | 営業利益 | | |
|----|-----------------|-----------------|-----|
| | 2018/3期 1Q実績 | 2019/3期 1Q実績 | 増 減 |
| PE | -18 | -13 | +5 |
| SS | -10 | -10 | ▲0 |
| 合計 | -28 | -23 | +5 |



連結貸借対照表

(億円)

| | 2018/3期 期末実績 | 2019/3期 1Q末実績 | 増 減 |
|--------------|-----------------|------------------|------------|
| 現金・預金 | 258 | 521 | +263 |
| 売上債権 | 722 | 344 | ▲377 |
| 棚卸資産 | 59 | 102 | +43 |
| その他 | 15 | 23 | +8 |
| 流動資産計 | 1,054 | 991 | ▲63 |
| 有形固定資産 | 30 | 29 | ▲1 |
| 無形固定資産 | 71 | 65 | ▲6 |
| 繰延税金資産 | 36 | 35 | ▲1 |
| その他 | 39 | 40 | +1 |
| 固定資産計 | 176 | 169 | ▲7 |
| 総資産計 | 1,230 | 1,160 | ▲70 |

| | 2018/3期 期末実績 | 2019/3期 1Q末実績 | 増 減 |
|---------------------|-----------------|------------------|------------|
| 買入債務 | 299 | 202 | ▲96 |
| 短期借入金 ^{*1} | (8)11 | (8)15 | +4 |
| 前受金 | 107 | 187 | +80 |
| その他 | 73 | 48 | ▲25 |
| 流動負債計 | 490 | 453 | ▲38 |
| 長期借入金 ^{*2} | (116)136 | (112)133 | ▲3 |
| その他 | 53 | 54 | +1 |
| 固定負債計 | 189 | 187 | ▲2 |
| 負債計 | 679 | 640 | ▲40 |
| 純資産計 | 550 | 520 | ▲30 |
| 負債・純資産合計 | 1,230 | 1,160 | ▲70 |

*1 *2 : カッコ内の数値はPFI等プロジェクトファイナンス・ローンの金額

連結キャッシュ・フローの状況

(億円)

| | 2018/3期 1Q実績 | 2019/3期 1Q実績 | 増 減 |
|----------------------|-----------------|-----------------|------------|
| 現金・現金同等物の前期残高 | 233 | 250 | +17 |
| 営業キャッシュ・フロー | 255 | 270 | +15 |
| 投資キャッシュ・フロー | -1 | -1 | 0 |
| フリー・キャッシュ・フロー | 254 | 269 | +15 |
| 財務キャッシュ・フロー | -12 | -6 | +6 |
| 現金・現金同等物に係る 換算差額 | 0 | 0 | 0 |
| 現金・現金同等物の期末残高 | 476 | 513 | +37 |

ディスクロージャーポリシー

1. 基本方針

当社グループは、企業理念に基づき、社会とともに持続的な発展を遂げるため、すべてのステークホルダーの皆様への期待にお応えし、社会から信頼され、社会に貢献し続ける企業グループを目指します。この考え方にのっとり、当社グループは、ステークホルダーの皆様や社会に対して当社グループに係る企業情報を公正・公平かつ適時・適切に開示するとともに、ステークホルダーの皆様と積極的にコミュニケーションを図ることにより、当社グループに対する理解促進を図り、透明性・信頼性の高い経営に努めます。

2. 情報開示の基準

会社法、金融商品取引法などの諸法令および金融商品取引所の定める規則などにより開示が求められる企業情報について、それぞれの法令や規則などにのっとり、情報開示を行います。また、法令や規則などに該当しない企業情報であっても、ステークホルダーの皆様にとって有用であると判断される情報や社会的に開示が必要と判断される情報について、可能な限り積極的に情報開示を行います。

3. 情報開示の方法

上記の法令や規則などにより開示が求められる企業情報については、それぞれの法令や規則などで定められた方法により情報開示を行うとともに、当社ホームページに掲載します。上記の法令や規則などに該当しない企業情報については、その重要性や緊急性を考慮し、報道機関や当社ホームページなどを通じて情報開示を行います。

4. 情報開示後のコミュニケーション

開示した情報に関して、会見、説明会、取材、問い合わせへの回答などを通じ、ステークホルダーの皆様と積極的にコミュニケーションを図ります。また、コミュニケーションを通じてステークホルダーの皆様からいただいたご意見などは、当社グループ内で共有し、今後の参考とさせていただきます。

5. 沈黙期間

決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、決算（四半期決算を含む）期末日の翌日から決算発表までを沈黙期間とします。沈黙期間中は、業績予想の修正に関する情報開示を行った場合を除き、決算・業績見直しに関する会見、説明会、取材、問い合わせへの回答等など差し控えます。

6. 将来の見通しについて

当社グループが開示する業績予想、戦略、目標などのうち将来の見通しに関する記述は、当社グループがその時点で入手している情報および合理的であると判断される一定の前提を根拠としており、実際の業績などは様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

7. 社内体制の整備

ディスクロージャーポリシーを遵守し、適切な情報開示およびステークホルダーの皆様とのコミュニケーションが図れるよう、社内体制を構築するとともに社内規程を整備します。



【本資料に関するお問い合わせ先】

メタウォーター株式会社 CSR推進室 広報IR部

Tel: 03-6853-7317 Fax: 03-6853-8709 E-mail: pr@metawater.co.jp